

# 東京大学英文研究室の現状(令和元年度)

今年度の英文研究室は、教授 4 名、准教授 1 名、外国人客員教授 1 名、助教 1 名の 7 名から成り、6 名の専任教員と、「英語後期」や「アカデミック・ライティング」の担当も含めて)学内外の 9 名の非常勤講師の方とで、学部・大学院の英語学・英米文学の専門教育と学部後期課程の英語の教育にあたった。学部生・大学院生によっていろいろなレベルの読書会や研究会が活発に行われ、さらに専任教員による自主授業的なプログラムも行われた。

今年度は専任教員と学外の専門家をレフリーとする *Reading*(イギリス系文学)が定期刊行され、院生の研究論文の発表の場となった。

## 【文学部・人文社会系研究科開講科目】

(無印：学部、\*印：大学院、#印：学部・院共通、+印：現代文芸論専修課程への出講)

後藤和彦教授	アメリカ文学名著探訪 3, 4 近代アメリカ散文研究 3 現代アメリカ散文研究 3 * アメリカ南部文学研究 5, 6	Stephen Clark 客員教授	英語表現法 I, II Introduction to Narrative Theory 15 Postcolonial Literature in English 25, 26 * The Contemporary Novel in English 23, 24
新井潤美教授	イギリスの文化と文学 1, 2 イギリスの小説 1, 2 * イギリス小説研究 1, 2	新井教授・阿部教授・Clark 客員教授	* 英米文学批評理論 21
		岩田美喜講師	# イギリス演劇入門
		宮下治政講師	# 英語の歴史変化・英語史 4
		古屋耕平講師	アメリカ文学と幸福の追求 # 南北戦争前のアメリカ文学
渡辺明教授	英語学概論 I, II 生成文法理論：統語論 I # 生成文法理論：統語論 II, III * 比較統語論研究 21		
阿部公彦教授	英文学史概説 I, II 英詩を読む 1 * 英米文学研究 4 + 文学と批評 1		
諏訪部浩一准教授	米文学史概説 I, II アメリカ小説研究 16, 17 # Studies in Modern American Literature 5 * 20 世紀アメリカ文学 18, 19		
		猪熊恵子講師	Academic Writing: Introductory 1, 2
		中邑啓子講師	# Academic Writing: Intermediate 2 * Academic Writing: Advanced 1
		David Taylor 講師	Writing, Speaking # Academic Writing: Intermediate 1 * Academic Writing: Advanced 2
		サンドラ・棚橋講師	Speaking 1, 2
		侘美真理講師	Reading 1, 2
		古井義昭講師	Reading 1, 2

助教：丸谷徳嗣

## 令和元年度提出修士論文題目

- The Sensory Perception and the Representation of Body in William Faulkner's *The Sound and the Fury*
- Byron's Poetry and Carnival
- Imagining the Foreign in Charles Dickens's Condition of England Novels of the 1850s
- Perspectives of E. M. Forster's Narrator: Cultures and Animals in *A Passage to India*